

ユニセフ支援ギフト

開発途上国の子どもたちにユニセフの支援物資をプレゼントしてみませんか？



ユニセフ支援ギフトは、ワクチン、栄養補給ミルク、マラリア予防の蚊帳などユニセフの支援活動で欠かせない支援物資を開発途上国の子どもたちに贈ることができるユニークな協力方法です。支援物資は、コペンハーゲンにあるユニセフ物資供給センターをはじめとする各地の供給箇所から、ユニセフが活動する世界150以上の国と地域に届けられます。ユニセフ支援ギフトは、現在、世界ではヨーロッパをはじめとして23カ国で実施されています。日本では2009年4月に開始し、これまで多くの皆様にご協力をいただきました。個人で、家族で、学校で、世界の子どもたちにユニセフの支援物資を贈りませんか？下記に支援ギフトの一部をご紹介します。

はしかワクチン (1セット200回分) ¥5,300



世界では一日450人以上の人々がはしかで命を落としており、そのほとんどが子どもたちです。はしかは子どもが命を失う主な原因のひとつです。このセットで、200人の子どもたちにワクチンの予防接種をすることができます。2009年は、支援ギフトとしてはしかワクチンを16カ国に送ることができました。



© UNICEF/Copenhagen2008/Dan Blair

HIV母子感染防止パック

(1セット1人のお母さんと赤ちゃん用) ¥8,500



© UNICEF/Copenhagen2010/Dan Blair

HIV陽性のお母さんから生まれてくる赤ちゃんのうち、毎日1,000人以上が出産前後の時期にHIVに感染し、2人にひとりが2歳の誕生日を迎えることができません。こうした母子感染を防止するため、このパックには、必要な感染防止薬が入っています。保健センターや病院が遠くても何度も通えない妊婦さんも、このパックがあれば安心です。薬が入った箱は、使用時期に合わせて色分けされており、使用方法もイラストで分かりやすく描かれているので、文字が読めない人でも理解できます。

箱の中の学校 (1セット1箱分 先生と40人の生徒用) ¥24,000



どんな状況においても、未来を担う子どもたちにとって教育は欠かせません。このキットがあれば、青空の下であつても子どもたちは学ぶことができます。箱の中には、先生と生徒40人のための教材として、ノートブック、鉛筆、消しゴム、はさみ、算数用教材、地球儀、そして緊急時でも情報を得ることができるラジオなどが入っています。2009年は、支援ギフトとして箱の中の学校が最も多く送られたのは、コンゴ民主共和国でした。

© JCU

微量栄養素パウダー (1セット3,000包分) ¥10,000



ビタミンやミネラルの欠乏は、子どもたちの成長に深刻な影響を及ぼし、時には障害を引き起こすこともあります。子どもたちの成長に必要なビタミンやミネラルが含まれたこのパウダーは、これらの栄養摂取が難しい緊急時においても食事や飲料に混ぜて摂取することができます。1包1グラム入り。

© UNICEF/Copenhagen2010/Dan Blair

ユニセフ支援ギフトが子どもたちに届くまで



お礼カードのお届け

お申込みいただいた方には、支援物資の写真と説明が記載されたお礼カードをお届けします。

日本ユニセフ協会

ユニセフ物資供給センター



支援物資

© UNICEF/Copenhagen2008/Dan Blair

ユニセフ支援ギフトの代金には、支援物資の調達費用のほか、子どもたちのところに届けるまでにかかるすべての費用が含まれています。



世界の子どもたち

ユニセフ支援ギフト事業で、支援物資がどの国にいくつ送られたかは、前年の実績をホームページで報告いたします。

ユニセフ支援ギフトについて詳しくはホームページをご覧ください。

www.unicef.or.jp/sgift/

ユニセフ支援ギフトのお問い合わせ、カタログ(無料)のお申し込みはカード事業部へ

TEL : 03-3590-3030 FAX : 03-5471-7090

